

目 次

- 1. スーパーコンピュータの保守時間の延長のお知らせ・・・【1】
- 2. ゴールデンウィークの計算サービスについて・・・【1】
- 3. 富士通コンパイラ (Fortran, C, C++) の障害について・・・【1】
- 4. HPCI 研究課題公募のお知らせ・・・【1】
- 5. 並列プログラミング講習会の開催について・・・【1】
- 6. アプリケーション・パッケージ利用講習会の開催について・・・【2】
- 7. ジョブクラスの経過時間の変更のお知らせ・・・【3】

1. スーパーコンピュータの保守時間の延長のお知らせ

5月7日(月)のスーパーコンピュータの定期保守は、3時間30分延長を予定しています。計算サービスは、作業終了次第開始いたします。

保守時間：平成24年5月7日(月)AM 7:00 ~ PM8:30

2. ゴールデンウィークの計算サービスについて

ゴールデンウィークの計算サービスは、以下のとおりです。

月日	4/28	29	30	5/1	2	3	4	5	6	7
システム	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)
スーパーコンピュータ 及び アプリケーションサーバ	平常通り (連続運転)									定期 保守
メールサーバ(nucc)	平常通り (連続運転)									
端末室	閉館		開館			閉館				

3. 富士通コンパイラ (Fortran, C, C++) の障害について

富士通コンパイラ Fortran, C, C++においてコンパイラの最適化処理に誤りがあり、誤った実行結果が得られる障害が5件発見されましたのでご連絡します。

詳しくは、下記の URL (情報基盤センターHP の「お知らせ」) を参照ください。

http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/sys_riyou/infonews.htm

この障害は、平成24年6月4日(月)の保守日に修正予定です。

影響システム：すべてのシステム (HX600, FX1, M9000)

影響期間：2009/05/18 ~ 2012/06/04 修正予定

4. HPCI 研究課題公募のお知らせ

特定高速電子計算機施設「京」、HPCI(革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ)システムを構成する機関が提供する計算機資源及びHPCI共用ストレージで構成されるHPCI共用計算資源について、平成24年9月末を目指して共用が開始される予定です。HPCI共用計算資源は、科学技術・学術研究、産業利用、医療など広汎な分野での利用が可能です。HPCI共用計算資源の能力を最大限活用し優れた成果を上げることが期待されるプロジェクトを推進するため、HPCI共用計算資源を利用する利用研究課題を公募します。

詳細につきましては下記ホームページを参照ください。

<http://www.hpci-office.jp/>

5. 並列プログラミング講習会の開催について

スーパーコンピュータ及びアプリケーションサーバでのスカラチューニング方法や並列プログラミング（言語は、Fortran 及びC）に関する講習会を下記の内容で開催します。現在お持ちのプログラムが性能が出なくて困っている方は、是非ご参加ください。

受講の申込みは、センター1階事務受付（052-789-4355）で行います。

日時：平成24年5月28日（月） 13時～17時

場所：情報基盤センター1階端末室

内容：並列プログラミング入門

システムの特徴，効率的な利用方法等

プログラミング（チューニング技法，自動並列化，OpenMP など）

申込先：

本センター1階事務受付

電話：052-789-4355

メール：koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

（電子メールで申し込む場合には所属，職名等の身分も明記してください。）

6. アプリケーション・パッケージ利用講習会の開催について

スーパーコンピュータやアプリケーションサーバで利用可能なアプリケーション・パッケージの初心者向け講習会を、下記の内容で開催します。

今回講習を行うパッケージは、以下です。

- ・ Gaussian09 : 非経験的分子軌道計算プログラム
- ・ Mathematica : 数式処理・数値計算システム
- ・ Maple : 数式処理システム

受講の申込みは、センター1階事務受付で行います。

場所：本センター1階端末室

対象：本センター利用有資格者および学生

定員：20名

申込締切日：各講習会開催日の4日前までです。ただし、定員になり次第締切ります。

申込先：本センター1階事務受付

電話：052-789-4355

メール：koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

（電子メールで申し込む場合には所属，職名等の身分も明記してください。）

<各講習会内容と開催日時>

1) Mathematica 利用講習会

日時：平成24年5月29日（火）13時～16時

内容：Mathematica利用入門

数値計算／数の型，数学関数，数値行列，方程式の解，数式処理，グラフィックス，データのグラフ化（アニメーション），プログラミング（関数定義／条件定義）に関する実習を行います。

2) Maple 利用講習会

日時：平成24年5月31日（木）13時～16時

内容：Maple利用入門

Maple の GUI 操作の特徴や機能をマスタした上で、Maple 本体が持つ数式モデルの実習を行います。

3) Gaussian 利用講習会

日時：平成24年6月8日（金）10時～16時

講師：岐阜大学地域科学部 和佐田裕昭 教授

岐阜大学地域科学部 橋本智裕 准教授

内容：分子軌道法計算プログラムGaussian09利用入門

多くの分子軌道法計算に用いられている Gaussianの利用方法に関する講習会です。はじめて分子軌道法計算プログラムを利用してみたいと思うユーザ向けの講習会です。計算出力の処理・解

析・可視化に関しても簡単な実習を行います。

7. ジョブクラスの経過時間の変更のお知らせ

バッチジョブのジョブクラスの制限値を、5月7日（月）より下記の設定に変更いたします。この制限値は、5月7日（月）の定期保守日に以降に計算依頼されたジョブが対象となります。

■ 一般利用者のためのBATCHジョブ種別

システム機種名	キュー名	最大 使用可能 CPU コア数	経過時間 (制限時間)		メモリ ^{※1}		ノード 占有	備 考	
			標準値	制限値	標準値	制限値			
M9000	m4	4	12 時間	12 時間	2GB	400GB	×	CPU コア課金	
	m16	16	24 時間	2 週間					
	m64	64							
	m128	128							600GB
HX600	h8	8	12 時間	24 時間	2GB	59GB	×	ノード課金 16CPU コア/ノード	
	h16	16	24 時間	2 週間					○
	h64	64					72 時間		
	h256	256							
	h512	512							
	h1024	1024							
	h1536 ^{※2}	1536							
FX1	f4	4	12 時間	12 時間	2GB	28GB	○	ノード課金 4CPU コア/ノード	
	f16	16	24 時間	2 週間					
	f64	64							
	f256	256							
	f512	512							
	f1024	1024							
	f2048 ^{※2}	2048							48 時間

※1) メモリは、プロセス当りの制限値です。

※2) ジョブクラスを超える大規模ジョブを一時的に投入したい場合は、下記の連絡先にご相談ください。

【連絡先】

電話 : 052-789-4372 (内線: 4372)

Web(メール) : <https://qa.icts.nagoya-u.ac.jp/>

備考 1) M9000 システムは、使用 CPU コアの最大演算時間と並列係数を基に課金します。

備考 2) HX600 システム及び FX1 システムは、経過時間と並列係数を基に課金します。

■ 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点のためのBATCHジョブ種別

mj, hj, fjは、「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点」のためのジョブキューです。

一般利用者は、利用できません。

備考 1) M9000 システムは、使用 CPU コアの最大演算時間と並列係数を基に課金します。

システム機種名	キュー名	最大 使用可能 CPU コア数	経過時間 (制限時間)		メモリ ^{※1}		ノード 占有	備考
			標準値	制限値	標準値	制限値		
M9000	mj	8	24 時間	2 週間	2GB	400GB	×	CPU コア課金
HX600	hj	256	24 時間	2 週間	2GB	59GB	○	ノード課金 16CPU コア/ノード
FX1	fj	256	24 時間	2 週間	2GB	28GB	○	ノード課金 4CPU コア/ノード

備考 2) HX600 システム及び FX1 システムは、経過時間と並列係数を基に課金します。

※1) メモリは、プロセス当りの制限値です。

■ 民間利用のためのBATCHジョブ種別

mi, hi, fi は、「民間利用サービス」のためのジョブキューです。

一般利用者は、利用できません。

備考 1) M9000 システムは、使用 CPU コアの最大演算時間と並列係数を基に課金します。

システム機種名	キュー名	最大 使用可能 CPU コア数	経過時間 (制限時間)		メモリ ^{※1}		ノード 占有	備考
			標準値	制限値	標準値	制限値		
M9000	mi	128	24 時間	2 週間	2GB	600GB	×	CPU コア課金
HX600	hi	1024	24 時間	2 週間	2GB	59GB	○	ノード課金 16CPU コア/ノード
FX1	fi	1024	24 時間	2 週間	2GB	28GB	○	ノード課金 4CPU コア/ノード

備考 2) HX600 システム及び FX1 システムは、経過時間と並列係数を基に課金します。

※1) メモリは、プロセス当りの制限値です。

※2) ジョブクラスを超える大規模ジョブを一時的に投入したい場合は、下記の連絡先にご相談ください。

【連絡先】

電話 : 052-789-4372 (内線: 4372)

Web(メール) : <https://qa.icts.nagoya-u.ac.jp/>